

活動の流れ

地域の問題を地域の人々と解決していきたいという考えから、J&Jの社会貢献活動は、非営利団体（NPO）との協働で行われます。

NPOと信頼関係を結び、プログラムを中長期的に支えるのが私たちの役割です。



1 支援対象の見極め

社会の中で、特に支援を必要としている対象は誰なのかJJCCメンバーで話し合います。現在、私たちは、子ども、女性、こころ、高齢者の4つの領域を中心に活動しています。



2 支援対象を取り巻く課題の精査

4つの領域の中でどのような問題が起きているのかを調査します。例えば子どもの領域では、乳幼児の死因の上位に不慮の事故があり、これは周囲の大人が知識を持っていれば予防できることがわかりました。課題を一つひとつ洗い出していきます。



3 解決方法の検討・NPOの選定

課題の解決方法を検討し、解決に向けた活動をJJCCのパートナーとして実践できるNPOを探します。NPO選定の際は、その分野に詳しい学識関係者にアドバイスを求める場合もあります。



4 目標設定・スケジュールリング・活動開始

パートナーになったNPOと協議しながら、活動内容・支援方法を決定し、支援活動を開始します。この際、明確な目標を設定し、達成に向けた綿密なスケジュールを組むことを理想としています。



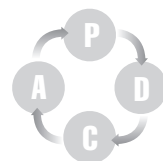
5 活動内容検証

現場での支援活動はNPOが中心になって進めていきます。JJCCメンバーはNPOとの定期的な打ち合わせや現場への参加を通して、進捗の確認、活動内容の検証を行い、より効果的な活動のためにさまざまなアイデアをNPOに提案していきます。



6 社員の専門スキルの活用・自主参加

支援活動を進めていく中で生じた課題解決のためにJ&J社員が持つ専門スキルを活用することもあります。また、個人として共感した社員が自主的に関わっていくこともあります。



NPOとの協働でJJCCが重視すること

① お互いの思いを共有する

私たちは活動によって対象とする人々の生活や社会によりよい変化が起こることを目指しています。目指す方向や実現したい社会のイメージをパートナーであるNPOと共有することは協働で支援活動を進めていく上で不可欠です。

② 明確で具体的な目標を設定する

NPOと協働する際、私たちは具体的な目標の設定を重要視しています。そうすることで初めて、達成のために何が必要か、どのような課題があるのかを明確に考えられるようになるからです。それらを見極め、支援内容を検討していきます。

③ 活動内容を検証する

私たちは、活動計画に対して何をどこまで達成できたか、結果が社会にどのような影響を与えたかをNPOとともに振り返り、検証することを重視しています。これをより効果的な活動につなげ、目標を達成していきます。